



かがやけ



KAGAYAKE MIRAI

発行：山梨みらい農業協同組合
〒400-0064 山梨県甲府市下飯田三丁目5-12
TEL：055-223-9600
<http://www.ja-yamanashimirai.or.jp>

みらい

創造的自己改革の実践



今号の表紙：マルハナバチ

トマトのハウス栽培に不可欠である着果促進のための受粉作業は、一花づつ手作業で行います。その労力軽減に役立っているのがこのマルハナバチです。

撮影場所：忍地区 保坂初久様 圃場

4月上旬～6月下旬
8月中旬～11月下旬

キュウリ

昭和30年代後半頃から施設栽培が始まり、県内外に出荷されています。きゅうりはとても水分量の多い野菜なため、新鮮なほど歯ごたえ、香りがよい野菜です。

やまなしみらい 特産物 紹介

4月上旬～11月上旬

ナス

盆地の恵まれた気候風土で育った千両二号は、果皮がとても柔らかく、みずみずしさと甘みがあり、果色・ツヤも良好で、最高の品質です。また、20cmほどになる長茄子も栽培されており、輪切りにしたとき同じ大きさで数が取れるため、あらゆる料理に使われます。

6月～8月

スモモ

市川三郷町、富士川町、甲運地区ではソルダム、貴陽、大石早生、太陽などが栽培されています。酸味のある果実ですが、完熟すると甘味と適度に調和し、柔らかく果汁の多い素晴らしい味になります。

9月～12月

やはたいも

甲斐市と言えば「やはたいも」が有名で、市のゆるキャラも「やはたいぬ」として愛されています。やはたいもは釜無川の度重なる氾濫による堆積した肥沃な砂質土壌により、白くてきめ細かく、粘りが強く、独特の風味があり、地元では「ほうとう」にも欠かせない食材です。

10月

あけぼの 大豆

旧曙村から始まり、西嶋や下山など身延町内の富士川西岸で栽培が行われており、大粒で甘みが強く味に深みがあり、また乾燥大豆にしても評価され地元でも味噌作りには欠かせません。

12月～1月

キウイフルーツ

(ハイワード・レインボーレッド)

ニュージーランド原産のハイワードを大塚地区の、「のっぐい」と呼ばれる肥沃な大地で栽培し、果肉はエメラルドグリーンも艶やかに追熟糖度も15度と美味しく作り上げました。最近では、平均糖度20度超！キウイの王様と呼ばれるレインボーレッドの栽培も行っています。

1月中旬～5月中旬

いちご

甲府市小曲町は、山梨最大級の「いちごの里」です。日照時間の長さや豊富な地下水に恵まれ県内外から美味しい「いちご」として称され、観光園としても人気があります。



4月

たけのこ

南部町特産品のたけのこは、「赤土」と呼ばれる土質で栽培され、アクが少ないのが特徴です。毎年4月中旬に「たけのこ祭り」が開催され、たけのこの水煮の販売、屋外のテント内では朝掘りのたけのこが販売され、県内外からの来場者で大変賑わっています。



南部茶

新茶：
5月～6月

南部茶は南部の温暖な気候の中、南アルプスと称される赤石山系と天子山脈のふもとで育ったお茶です。お茶の生命といわれる“味と香り”に特に優れ甘くやわらかい舌ざわりと、いつまでも残るさわやかさが特徴です。

4月上旬～7月中旬
9月下旬～1月下旬

トマト

旧田富町地区で桃太郎トマトを中心に栽培され、首都圏に近く完熟トマトとして県内外に出荷されています。完熟させてから出荷しても痛みにくい大玉のピンク系トマトです。



5月上旬～
7月上旬

トウモロコシ

房が大きく先端不稔の少ないイエロー系品種の「ゴールドラッシュ」、バイカラー系品種で甘みの強い「甘々娘」も栽培されており、「地域ブランド」として定着しています。

7月上旬
～8月下旬

モモ

果実だけでなく、春の開花の頃には甲府盆地周辺にピンクの花の絨毯が望めます。7月上旬から8月まで出荷されるモモは、夏のギフトとしても最適で、果汁たっぷりの芳醇な味と香りを楽しめます



7月上旬
～10月下旬

ブドウ

(シャインマスカット・巨峰・
ピオーネ・甲斐路・デラ他)

甲府市、市川三郷町では、ブドウの栽培も行われ、味はもちろん、色合いや形にもこだわったブドウたちは、種類も多く、7月中旬のデラぶどうから始まり、10月下旬の大房ぶどうまでを栽培しています。



11月～12月

ゆず

小室・高下地区(穂積地域)で生産されているゆずは品質・香りがよく、「穂積の柚子」として地元地域づくり団体「日出づる里活性化組合」が主体となり、ゆず狩り体験、ゆずのオーナー制度も行なっています。



11月～3月

大塚にんじん

大塚地区の「のっぺい」と呼ばれる肥沃できめ細かい土壌は根菜の栽培に向き、とても長い品種で、一般のにんじんと比べると栄養価も高く、味も香りも色もよく、料理を引き立てます。





TOPICS

できごと

3月



3ヶ所の経済センターで栽培説明会を開催

J Aは、3ヶ所の経済センターで各地域の特産物の栽培説明会を行いました。忍経済センターはトマト、二川経済センターでは洋菜、小井川経済センターではきゅうりの栽培説明会が行われ、生産者たちは指導員の話に真剣に耳を傾けていました。生産者は農作物に合った栽培方法を学び、今年度の営農への意欲を高めました。

3/13

「書道・交通安全ポスターコンクール」受賞校2校に記念品贈呈



平成30年度J A共済連全国小・中学校「書道・交通安全ポスターコンクール」の書道部門で玉諸小学校が学校賞、ポスター部門では山梨大学付属中学校が優秀学校賞、2年西室はなさんはみごと農林水産大臣賞に輝きました。J Aは、各学校に記念品の贈呈を行いました。おめでとうございます!!



3/19

とうもろこし種蒔き体験を開催



J Aは、山城小学校2年生154人を招き、とうもろこしの種まき体験を、穫れたてランド山城の運営委員会の借りている畑にて開催しました。委員長は、心を込めて種をまいていました。参加した生徒の一人は「たのしかった!早く食べたい!」と笑顔で話していました。今回蒔いたとうもろこしは、穫れたてランド山城の運営委員会によって栽培され、進級した3年生たちによる収穫体験会も予定されています。

3/8

味噌作りしました



田富支部にて、県内大豆を使用した味噌の仕込が行われました。仕込後、半年ほど熟成させおいしい味噌になります。気候等で毎年仕上がりが変わり、とても楽しい行事です。そのほか7支部でも味噌の仕込が行われました。

3/20

平成30年度山梨※TACパワーアップ大会 アグリ甲斐が事例を発表



全農山梨主催の平成30年度山梨TACパワーアップ大会にて、JAの子会社のアグリ甲斐がTACへの取り組みとして、地域農業活性化と新たな担い手育成に向けた事例の発表をしました。会に参加した各経済センターの営農指導職員も、各JAの事例を聞き、真剣に学んでいました。

3/21

あけぼの大豆 おふくろ味噌仕込み開始



3月21日から中富加工所にて、あけぼの大豆おふくろ味噌の仕込みが始まりました。味噌の特徴は、風味が豊かで、無添加の昔ながらの田舎味噌です。今回仕込んでいる味噌は、11月以降に中富直売所、増穂直売所にて販売される予定です。また、去年仕込まれた味噌は、現在店頭に並んでいますので、ぜひ手に取ってみてください。

3/31

池田地区 ふれあい祭りに参加



JAが協賛している、第24回池田地区ふれあい祭りにアールプス通り支店の職員が参加しました。当日は、天気にも恵まれ、支店職員は地域の方々と交流を深めていました。

4/5

平成31年度山梨県果実・野菜生産者大会が開催されました



全農山梨主催「平成31年度山梨県果実・野菜生産者大会」がアピオ甲府にて開催され、県知事をはじめ、県内の生産者・市場関係者・JA役職員らが参加しました。大会においては、「気象の変化に対応出来る農業を確立しよう」「山梨の〈おいしさ〉と〈安全・安心〉を全国に届けよう」「山梨農業の未来を系統組織が一丸となって切り開こう」を大会スローガンとして出席者の意思統一を図るとともに、「異常気象に負けない栽培技術を確立した農業所得の増大（安全・安心）を基本事項に組織・丸となった高品質でおいしい〈山梨ブランド〉の確立、系統組織一体となった魅力ある山梨農業の実現」が決議されました。

また、果実部門において当組合甲府地区果実部が販売金額伸長率上位により、甲府地区果実部部長小野泰様が代表して全農会長賞を受賞しました。

4月

年金友の会 西八代支部が 日帰り旅行を実施



年金友の会 西八代支部で日帰り旅行が8日間に分け実施され、総勢513名の方が参加しました。今回の日帰り旅行では、大涌谷の散策、伊豆フルーツパークにて昼食、イチゴ狩り、ジャンボひものセンターでのお買い物を楽しみました。

4/14

たけのこまつりにて 朝掘りたけのこを出品



南部町の主催「第32回 たけのこまつり」が、南部町役場本庁舎前広場にて開催され、JAは、朝掘りのたけのこを出品しました。南部町特産のたけのこを求めて県内外から大勢のお客様が来場し、早朝から行列ができていました。また、富沢支店女性部が、筍・山菜の天ぷらの販売も行っていました。



TACとは?



TACとは、地域農業の担い手に向かうJA担当者です。

TACの由来は、「Team for Agricultural Coordination」。その頭文字をとって「TAC」と呼んでいます。JAグループ全体が一体（チーム）となって地域農業をコーディネートする、そんな意味合いももっています。TACは、担い手を日々訪問して、聴き取った意見・要望を関係部門（販売・購買・信用・共済など）と共有し、個々に合った提案を行うことで、担い手の課題解決や経営の改善を総合的にサポートしています。

4 袋かけ期間中の天候における注意点

- 曇雨天が続くことが予想される場合は、早め（2日程度）に除袋する。
- 高温・乾燥条件下では、生育が進むため、地色の抜け具合を観察し早めに除袋する。

5 着色管理（新梢管理・支柱立て・摘葉）

- 除袋時に、徒長枝の摘心・捻枝などの新梢管理や支柱による枝のつり上げを行う。
- 樹型を乱す恐れのある新梢は、摘心する。
- ※太枝の陽光面など、日焼けを受けやすい部分は20cm程度残して剪除する。

（22玉以上：早生種、18玉以上：中生種）

- ①予備摘果（満開後3週間頃から行う）、仕上げ摘果（満開後7週間頃から行う）、見直し摘果（袋掛け時や仕上げ摘果後に行う）を実施する。
- ②早期の仕上げ摘果や極端な摘果は核割れ果、変形果や生理落果を助長しやすいので注意する。
着果基準
※果実1果当り15～20枚位の葉数を目安とする。
※果形が縦長で揃ったものを残すようにする。
※双胚果（縫合線を中心に5対5の割合で、特に肥大したものの、ネクタリンは特に注意）は、落果や核割れしやすいので摘果する。

スモモ

（M級以上：大石早生、LL級以上：ソルダム・サマービュート・サマーエンジェル・太陽、3L級以上：貴陽・皇寿）

- ①予備摘果（満開後30日頃から）下表、仕上げ摘果（満開後50～60日頃から）行う。
- ②生理落果を考慮して、品種毎に時期を前後させる。

品 種	程 度	備 考
大石早生、ソルダム サマーエンジェル	最終着果量の 2～3倍	ソルダムは生理落果が 少ないため、早く から行う。
李王、太陽、貴陽 サンタローザ	最終着果量の 3～4倍	サンタローザは、生 理落果が多いので、 予備摘果は遅らせる。

仕上げ摘果

- 満開後50日頃から始め、5月下～6月上旬までに終わらせる。
- 新梢が順調に伸びている枝に着果させる。また、収穫時に果実が触れ合わない間隔を保つ。
- ※果実1果当り20枚前後の葉数を目安とする。
- ※貴陽は、新梢の伸びの悪い枝や果梗の細い果実は、食味が低下しやすいので優先的に摘果する。

ブドウ

房作り

デラウェア：伸び過ぎた房の整形（2回目GA処理前）
尻を切りつめるか、肩の大きいものは上段を2支梗切る。密着した場合は摘粒を行う。

シャインマスカット

開花始め期に、房尻を摘まずに4cmを目安に整形する。
房尻が二股・三股の場合や房尻の支梗の間隔が広いものや、湾曲している場合は、やや値が目につくりにしておき、摘粒時に軸長を整える。

巨峰・ピオーネ・藤稔・サニードルチェ種なし

穂軸がスラッとしている房を使用し、巨峰・ピオーネ・藤稔は花穂の先端が細い場合は軽く房尻を摘む。

種あり

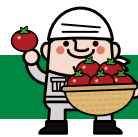
（切りつめ時期）開花2～3前から長い支梗は6～8支梗落とす。

ネオマス・ベリーA

残す上段支梗は、横に短くなった処から使う。場合によって長い時は先端を摘む。

甲斐路系

22～23支梗 房尻を切りつめる。



野菜

ナス

畦作り・定植準備

圃場により異なるが、畦間180～210cm、株間75～90cmで、1条で定植します。
アブラムシ、アザミウマ等の初期防除のため、植穴に粒剤を施し土壌と混ぜてから植え付ける。

スイートコーン

無除けつ

穂の充実、糖度の向上が図られるので、除けつは行わない。（地中節・地際部から出るわき芽放任）

追肥

（本葉6～8枚頃と雄穂が抽出初めの頃の2回実施（窒素成分で3～5kg/10a））

※絹糸抽出後の追肥は、効果が低くなるため時期を逃さぬよう注意する。

モモ・スモモ・ブドウ・ナス・スイートコーン等の詳細管理は、地域毎で開催される各種講習会等に参加していただくか、最寄りの経済センターの営農指導員にお尋ね下さい。



宮農情報



水 稻

● 種子予措

塩水選（比重1.13: 水18リットルに対し、塩4.5kgか、硫安5.2kg）を行いその後は、良く水洗いをする。

種子消毒はテクリードCフロアブル200倍、スミチオン乳剤1,000倍を混用し、水温は15～25℃以内で24時間浸漬し、消毒後は陰干しする。（浸種積算温度100℃を目標に、毎日水を取りかえる。）

催芽（芽だし）は30℃で1～2日行い、はと胸状態とする。

播種と出芽の方法

播種量は、箱当り催芽粉で120～180g（1.2～1.8合）をムラなく播く。10aあたり18～25箱とする。立枯病予防のため、ダコレート水和剤500倍液を箱当り500ml 散布する。

出芽は30℃に保つ育苗器・出芽室などを使って行い、芽が揃い5～10mmになったら緑化に移す。

出芽後の管理

日中20～25℃、夜間10～15℃で2～3日間行い、弱い光（直射日光に当てない）で、灌水はしない。硬化期の温度管理は昼間20～25℃、夜は10℃以上に保つ。灌水はビニールに水滴が付かなくなっているから行う。換気するようになると、乾きが早いので1日に1～2回状態を見て行う。

土作り・耕深・畦畔作り

堆肥や稲わら鋤き込みは早めに行うことと、ケイ酸、リン酸肥料等を施用し、根や稲体を強くする。耕深15cmを確保すると、根域が広がり、根量が増え、気象変動に耐えられる稲ができる。

病害虫・雑草防除

箱処理防除を活用することで、いもち病、イネミズゾウムシ、イネドロオイムシ等の防除を軽減出来る。

水管理

活着期（田植後5～7日）および除草剤処理後1週間⇒水深5～6cmとする。

この期間は落水かけ流しをしない。

分けつ初期（活着後～田植後20日まで）⇒活着後は日中浅水にし、分けつを促す。

夜間は深水とし、朝方夕方方に短時間灌水する。

移植後30日頃から溝切り・中干しを行い、出穂30日前までに終える。

分けつ盛期（田植後20～30日）⇒浅水
有効分けつ終止期（出穂前30～40日）⇒中干しを5～10日行う（肥料過剰田、湿田では長く行う）。
幼穂形成期（出穂前30日前後～出穂期）⇒間断灌水、穂ばらみ期が低温ならば深水とする。
また、平坦地で高温が予想される場合は、穂ばらみ期頃から穂揃い期頃まで深水又はかけ流しとする。
出穂期～黄熟期⇒出穂完了まで深水、その後は浅水または間断灌水する。
最終落水は、出穂後30日頃とする。
落水後、極端な高温・乾燥が続く場合は、走水程度の灌水をし、過乾燥による胴割粒を防ぐ。

倒伏の防止

中干しの励行

中間追肥禁止（最高分けつ期～節間伸長期にしない）
有効分けつ終止期から、生育診断と対策を行うこと。
葉が濃緑色で株全体で長く、下垂している稲は倒伏が予想されるので、倒伏軽減剤を散布する。



果 樹

モモ（袋かけ・除袋・着色管理）

1 袋かけの時期

- 見直し摘果が終了した時点（概ね満開後50～60日）で行う。
- 生理落果しやすい品種（白桃系）は、袋かけが早すぎると、落果を助長するため注意する。

2 除袋時期のめやす

- 除袋適期は、果実の縫合線と尻の部分を残して表面の地色（緑色）が抜け淡緑白色になったとき。
- 除袋が早すぎると地色がもどり、着色が遅れ鮮紅色に仕上がらない。遅れると着色が十分進まないうちに果肉が軟化し、収穫期を迎えてしまう。
- 樹上部で4～5個試し除袋を行い、地色の抜け具合を確認する。

3 袋の種類による除袋時期

- 遮光率の高い袋は、地色の抜けが早いので除袋時期を早める。
- 着色増進袋（KMP）を標準とすると、二重袋は4～5日早く除袋し、電話帳紙内部黒色袋は3～4日遅く、電話帳はさらに2日遅く除袋する。



採れたて農産物を販売する、JA山梨みらいの直売所です

いーなとうぶ竜王

・甲斐市役所北



旬の農産物

- ・きゅうり 3月下旬から
- ・とまと 5月から
- ・とうもろこし(ゴールドラッシュ) 6月から



中富直売所

・52号沿い
・飯富病院北



旬の農産物

- ・筍 4月から6月
- ・レタス・ブロッコリー 4月から
- ・山菜(ワラビ・たらのめ) 4月中旬から5月上旬
- ・とうもろこし 5月上旬から6月中旬

いーなとうぶ昭和

・イオンモール西



旬の農産物

- ・野菜苗 4月下旬から5月中旬
- ・とうもろこし 6月から

増穂直売所

・富士川町役場西



旬の農産物

- ・山菜 4月下旬から

穫れたて Land 山城

・小瀬スポーツ
公園北西



旬の農産物

- ・野菜 4月下旬から
- ・花苗 4月下旬から5月中旬
- ・山菜 4月下旬から5月中旬
- ・とうもろこし(ゴールドラッシュ・ミルフィーユ) 5月下旬から6月下旬

のっぴい農産物直売所

・みたまの湯
駐車場内



旬の農産物

- ・山菜 5月上旬から
- ・とうもろこし(甘々娘) 5月中旬から6月

穫れたて Land 池田

・県立城西高校西



旬の農産物

- ・野菜 4月下旬から
- ・花苗 4月下旬から5月中旬
- ・山菜 4月下旬から5月中旬
- ・とうもろこし(ゴールドラッシュ・ミルフィーユ) 5月下旬から6月下旬

JA山梨みらい セレモニーホールのご案内



セレモニーホールなでしこ甲府

甲府市下飯田一丁目4-6

☎055-287-9411



セレモニーホールあじさい増穂

南巨摩郡富士川町小林385-1

☎0556-22-2611



セレモニーホールみどり

甲斐市竜王3249-1

☎0120-79-7753



セレモニーホールあじさい身延

南巨摩郡身延町波木井608

☎0556-62-0010



クリスタルホール

西八代郡市川三郷町高田476-6

☎055-230-3026



セレモニーホールあじさい南部

南巨摩郡南部町南部9442

☎0556-64-1231

普段 JA をご利用されていない方、
地区外の方、どなたでも葬儀に関する
ご相談を24時間、365日承ります。

ご葬家と一体となって、故人の終焉を
彩る厳かなセレモニーを施行いたします。

セレモニー会員募集中

各ホールではセレモニー会員を募集しております。会員になりますと割引適用等、様々な特典が受けられます。会員になるには定期積金、定期貯金の方法が選べます。ご加入の手続きについては各セレモニーホールまたは、最寄の支店窓口にお問い合わせください。



支店紹介



山城支店

山城支店は甲府市の小瀬スポーツ公園の近くに位置しており、なす・とうもろこし・苺などの生産が盛んな地域です。経済センター・直売所などと共に事業を展開し、組合員・地域住民の生活と営農活動を支え、地域密着を目指し職員一同、日々明るく元気に業務に取り組んでいます。



増穂支店

増穂支店は、増穂経済センター、増穂直売所が同敷地内にあります。職員一同、ご来店される組合員や利用者の皆様に気持ちよく利用してもらえよう、明るい挨拶を心掛け事業に取り組んでいます。今後とも組合員利用者の皆様に親しまれ、お役に立てるよう頑張りますので、よろしくお願い致します。皆様のご来店をお待ちしています。



竜王支店

竜王支店は、購買店舗、農産物直売所、機械センター、コイン精米機、セレモニーホールが同敷地内にあり、組合員・地域住民の方と多く接することのできる支店です。若い女性職員が多く、元気な挨拶と明るい笑顔で皆様のご来店をお待ちしていますので、お気軽にお立ち寄りください。



市川支店

市川支店は、市川三郷町役場本庁舎に隣接しており、当JAの中においても貯金高、職員数、来店客数、ATM取扱い件数とも最大級の店舗です。窓口職員は全員笑顔がすてきな女性職員で、元気あふれる明るい支店ですので、お気軽にお立ち寄りください。皆様のご来店をお待ちしております。



青柳支店

青柳支店は、富士川町青柳町に店舗があり男性7名女性12名で営業しています。時代とともに地域も大きく変化しましたが、青柳支店と地域とのつながりに変わりなく、私たちは地域に貢献すること、また地域のみなさまに必要とされる店舗であることを目指しています。私たちの事業活動が地域社会をよりよくしていくことを確信し、今後も地域のみなさまとともに支店運営に取り組んでまいります。



玉幡支店

玉幡支店は、有名な「やはたいも」の生産がある地域にある支店です。生産者数は減ってきておりましたが、組合員さんと疎遠にならないよう日々「顔の見える」を意識した活動を心掛け、地域に根ざした親しみのある支店を目指しています。建物は古いですが、明るくフレッシュな情報提供・ご相談ができるよう頑張っています。皆様のご来店お待ちしております。

※本号より全22支店を順次紹介いたします。

美味しいとうもろこしを買いましょう

とうもろこしは早朝の日が昇る前に収穫します。
その時間帯が一番糖度、水分が多いからです。

美味しい見分け方

- ・やっぱり肝心なのは鮮度です。外の皮がシナシナだったり、色が薄くなっているものは避けましょう。
- ・ヒゲは茶色のものを選びましょう。緑色のものは未熟で先が白いものが多いです。
- ・先端を指で軽く触り、ふっくらしたものが完熟です。硬すぎると根元がしわしわの場合があります。

当組合の直売所
はもちろん、朝
取りの新鮮なも
のばかりです！

電子レンジですぐ食べたい！

簡単にすぐ食べたい方は、レンジでの調理もおすすめ。

1. 皮とひげを取ったら、水に通します。
手のひらに一つまみ塩を取りとうもろこし全体に優しくこすります。
2. ラップにくるみ、あとはチンするだけです。(500W～600Wで5分)
3. 荒熱が取れるまでラップは取らず、食べるまでそのまま。熱いうちにラップをはずすと、すぐにしわしわになってしまいます。



おいしいゆでかた

1. まず皮をむき、ひげを取ります。

ポイント！ ゆでる直前に皮をむきましょう！！

2. 鍋にとうもろこしと水を入れます。

ポイント！ 水からですよ！！

3. 火をいれ、沸騰してから2～3分位がベスト。

ポイント！ ゆですぎは甘みが落ちます！！

4. 塩水（1リットルに30グラム）を用意しておき、浸けます。

ポイント！ 時間がたってもしわしわになりづらいよ！！

5. 保存は、1本ずつ余熱があるうちにラップし、冷蔵庫では立てて保存しましょう

たったこれだけで、さらに「おいしい」と言われるゆでとうもろこしの出来上がり！！



穫れたて Land 山城 からのお知らせ

当農産物直売所にはスターチスの花が、販売されています。地元農家が丹精に栽培しており、大変人気を得ていますが、出荷量が年々減っています。栽培に興味がある方は、穫れたて Land 山城（055-243-6766）まで、お問い合わせください。

たけのこのおいしいゆで方



皮つきのまま、先端を斜めに切り落とし、皮に縦の切込みを入れます。大きな鍋に水を張り、米ぬか、鷹の爪を入れ、たけのこを沈め、落とし蓋をし、火にかけます。およそ40分から1時間ほど茹でます。えぐみが強いものは長めに茹でるのですが、長く茹で過ぎるとえぐみと共に風味も抜けてしまうので、注意が必要です。茹で上がった後、火を止め、茹で汁に漬けたまましっかり冷やします。しっかりと冷えたら、皮をむき、さっと水洗いし、冷水に浸しておきます。

皮にはあくを取る作用、やわらかく茹で上げる効果があります。また、鷹の爪はえぐみを和らげる効果があり、茹で汁に漬けて冷やす際に皮があくを吸い取ってくれます。

5/19

お茶まつり

アルカディア南部総合公園



J A山梨みらいの特産品であり、南部町の基幹作物のお茶をメインとしたお祭りで、県内外に宣伝効果を広め、新緑の一日を旬の味覚で楽しんで頂きながら、生産農家・加工販売者・消費者とが一堂に会し相互に理解を深めて頂くために開催しているお祭りです。

当日は、新茶の詰め放題やJ Aの特産物の販売等、多数のイベントを行いますので、ぜひお立ち寄りください。皆様のお越しをお待ちしています！

6/8

甘々娘収穫祭

歌舞伎文化公園ふれあい広場



J A山梨みらいの特産物である甘々娘の販売促進を行い、消費者の方々と交流を図ると共に、地域の活性化を目的として開催しているお祭りです。

当日は、甘々娘の販売や収穫体験、モロコシ早食い大会などを予定していますので、ぜひお立ち寄りください。皆様のお越しをお待ちしています！

6/15 (いーなとうぶ竜王)
6/16 (いーなとうぶ昭和)



もろこし祭

いーなとうぶ竜王・昭和

玉穂地区、昭和地区、田富地区ではとうもろこし「ゴールドラッシュ」の栽培が盛んです。

お祭の当日朝取りの新鮮なあまーいとうもろこしを両直売所にて、ばら売り、箱売りを行います。箱売りはその場で宅急便発送手続きもでき、大変喜ばれています。もちろん試食もありますよ。昨年は12,000本が大盛況の内に完売いたしました。おたのしみに。

15日のいーなとうぶ竜王にはJA直売所キャラバンがやってきます。詳しくは、裏表紙をご確認ください。

6月
上旬

穫れたてLand山城直売所祭・もろこし収穫祭

穫れたてLand山城駐車場

甲府市南部ではとうもろこし「ミルフィーユ」「ゴールドラッシュ」の栽培が盛んです。

当日は朝取りの新鮮なとうもろこしが販売されます。

昨年は、約5,000本用意されたとうもろこしが、すぐに完売してしまいました。

また、山城小学校の2年生が種まきをした注目の新品種「ドルチェドリーム」の販売も予定しています。糖度16度以上です。お楽しみにして下さい。皆様のお越しをお待ちしています。



総代選挙のお知らせ

2019年2月1日組合発足に伴う、山梨みらい農業協同組合総代選挙を定款付属書総代選挙規程に基づき、実施いたします。

投票日：2019年5月20日（月） 投票所：各支店 総代定数：550名

結婚相談
事業

結婚相談室会員募集

J A山梨みらいでは、結婚相談室とし、組合員のみならずまへ地域と組織のネットワークを生かし地域の活性化における後継者の良縁支援及び結婚支援を行っていきます。日頃の「婚活相談」はもちろん、毎月定例会議を行うなど婚活情報やサポート力の向上、強化を図っています。

当J Aでは「カップリングパーティー」の開催を今年度（11月頃）予定しています。

近年はこのパーティーでの出会いがきっかけで結婚されたカップルもいらっしゃいます。そして、なんとそのご夫婦から紹介され、参加された方がカップル成立となったことも！！

お問い合わせ先：営農経済部指導課まで
TEL 055-223-9664

ガスセンターのご案内

《甲府ガスセンター》 TEL 055-222-7963

管轄地域 甲府市・甲斐市・昭和町

《市川三郷ガスセンター》 TEL 055-230-3056

管轄地域 中央市（旧田富町・旧玉穂町）
市川三郷町
甲府市（旧上九一色村古閑）
富士河口湖町 - 本栖・精進
身延町 -（旧中富町・旧下部町）
富士川町

《南部ガスセンター》 TEL 0556-64-3193

管轄地域 南部町・富沢町
身延町（旧中富町を除く）

悪質な
勧誘業者の
甘い言葉に
ご注意ください!!



極端に安い料金を
提示する、ガス切
換え勧誘には注意
が必要です

ステップ1 手足同時にグーパー



(1) 椅子に座り、両手と両足同時にグーにします。手の親指は内側に握り込み、足は床から爪先を上げて指を丸めます。



(2) 両手と両足を同時にパーにします。このとき、爪先は床に着け、指をリラックスさせます。このグーパー体操を1分間、秒針の速さで交互に繰り返します。

ステップ2 右半身と左半身で交互にグーパー

(3) 右手と右足をグーに、左手と左足をパーにします。
(4) 右手と右足をパーに、左手と左足をグーにします。ステップ1と同じ速さで繰り返します。

いよいよ農作業が本格的に始まります。とはいえ春先は寒い日と暖かい日が交互に訪れ、体調を崩しやすい季節でもあります。今回ご紹介する体操は、座ったままで行えるグーとパーだけを使ったシンプルなもの。手足同時に動かすことがポイントです。
夜、手先や足先が冷たくて寝付けないとき、あるいは朝起き抜けに体が動かないときなどに行うのがお勧めです。
運動量は少なくても、血行促進に効果があります。脳梗塞や心筋梗塞の予防にも役立ちます。
慣れてきたら右半身と左半身の使い分けをするなど応用してみましょう。スピードを変えたり、「グー、パー」と声に出したり、立ってやってみたりと自由自在にアレンジが可能です。シンプルな動きだからこそ、飽きずに続けられる体操でもあります。

座って全身運動その1

手足20本の体操



手軽に健康 手指体操

健康生活研究所所長 ● 堤 喜久雄

春の農作業安全確認運動

「まずはワンチェック、ワンアクションで農作業安全」を重点推進テーマとし、春の農作業安全確認運動が全国で実施されています。

農作業死亡事故は、毎年約300人以上発生しています。特に気温の上がる5月頃から、熱中症による事故の発生が多くなっています。乗用トラクター等の乗車時にはシートベルト、ヘルメットを着用して安全な農作業をいたしましょう。

まずは
ワンチェック
ワンアクションで
農作業安全

全国農作業安全確認運動
農林水産省



「事例1」春の曇り下がり、中山間地の傾斜地（ほ）場で15kW級の乗用トラクターで耕耘（こうん）を行っていた。圃場の隅まで耕耘しようとしてバックしていた。境目で停止できず1mほど下の圃場に転落した。2柱式（可倒式）のROPSを装着していたが倒れたままだったので、オペレーターを守る安全空間が確保できず地面と機体に挟まれて死亡した。

対策……2柱式ROPSはハウス内や果樹園内作業以外では必ず立てて使用すること。ヘルメットをかぶり、シートベルトも装着し、放り出されないようにしよう。転倒・転落しそうになったときはハンドルにしがみつくこと。段差のある圃場端部では谷側は崩壊の可能性がある。

「事例2」定年帰農した農業者が農道との段差が1mほどの水田で代かきを行った。代かき終了後、進入路から退出し、左へハンドルを切った。車体が道路と並行になったので、ハンドルから手を離したが、前輪は自動的に進行方向には戻らず、道路を踏み外しそうになったので慌ててブレーキを踏んだが、片ブレーキだったので急旋回し下の水田に転落した。4柱式ROPSだったので打撲だけで済んだ。

対策……定年帰農者や新規就農者は事前に農業大学校などで技術講習を受けておきましょう。自動車とトラクターではステアリングに違いがあり、前輪は自動的に車体の向きと同じには戻りません。圃場内では旋回しやすいように左右のブレーキが独立して作動するようにしますが、作業終了後は退出の前に再連結することを忘れてはいけません。最近のトラクターには、片ブレーキの表示装置がありますが、自動的に再連結はしません。圃場退出の前にブレーキの連結確認を必ず行いましょう。

乗用トラクター事故事例と対策

ストップ！ 農作業事故

人間工学専門家 ● 石川文武

< おねがい >

● 間違い電話が 多くなっております

J A山梨みらいは、3市7町にわたる広範囲なため、**市外局番をよくご確認いただき**お電話していただくようお願い申し上げます。

当組合の全事業所電話番号は、広報誌前号（発足号）に掲載してあります。

セーフティドライブ・チャレンジ123 参加チーム募集

123日間の無事故無違反に取り組む5人一組のチームを募集します。

全員が無事故無違反を達成したチームは、ギフト券などの賞品が当たる抽選会に参加できます。

▶募集期間／6月3日（月）～6月28日（金）

▶チャレンジ期間／7月21日（日）～11月20日（水）までの123日間

▶応募資格／運転免許を持つ県内在住者が在勤者

▶参加費／1チーム 3,150円（無事故無違反確認用の運転記録証明書申請料）

ただし、シルバーの部（チーム全員が65歳以上）のみ3人～5人で参加可（3人の場合1チーム1,890円、4人の場合1チーム2,520円）

●問い合わせ先／山梨県リニア交通局交通政策課

TEL 055-223-1353 FAX 055-223-1335

山梨 チャレンジ123

検索

これからも続くJAの「自己改革」

JAは、農業者と地域の皆さんのよりよい暮らしを実現するため、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を基本目標とする自己改革に取り組んでいます。正組合員に対しては約97%、准組合員に対しては約90%のJAが訪問活動を行っており、各JAが地域の組合員のニーズを踏まえて、独自の改革を進めています。

自己改革の取組内容を定めた第27回JA全国大会決議の実践期間は19年3月、政府が定める農協改革集中推進期間は19年5月で期限を迎えますが、JAの自己改革に終わりはありません。現在、全国のJAでは、JA運営や自己改革に対するご意見をお伺いするアンケート調査を実施しています。組合員に必要とされる組織となることを目指し、さらなる改革を進めます。

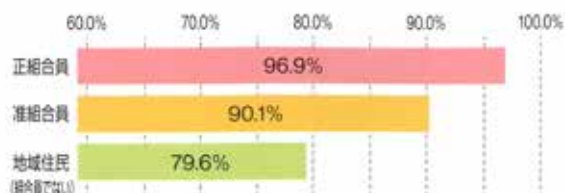


【農協改革集中推進期間】

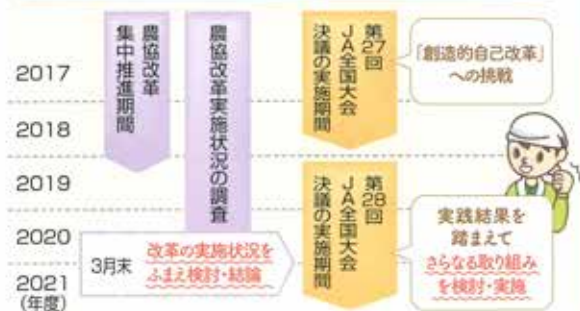
(のうきようかいがくしゅうちゅうすいしんきかん)

政府がJAに対して「重大な危機感をもって」改革を実行するよう要請している、14年6月から19年5月までの期間。「規制改革実施計画」(14年6月閣議決定)に定められている。

訪問活動の取り組み状況 (対象者別)



自己改革・農協改革のスケジュール



耕そう、大地と地域の未来。

住宅ローン相談会・年金相談会

開催時間 10:00 ~ 15:00



休日ローン相談会を開催しています

平日にご都合のつかないお客様の相談窓口として好評いただいています。現在は「JA山梨みらい発足記念マイカーローン」のご相談が多く、ご来店の際にはお電話にてご予約をお願いしています。皆様のご来店をお待ちしています。

ローンには審査が必要です。審査申込の持ち物は・運転免許証等ご本人確認のできる写真付きの身分証明書・健康保険証・源泉徴収票または確定申告書の写し・お見積書またはご契約書・ご印鑑(朱肉で押印するもの)。



休日無料年金相談会のお知らせ

当組合では、年金に関する相談や手続きのお手伝いの相談会を行っています。具体的な内容の説明には、「年金手帳」、「年金証書」、「認印」等が必要となりますので、ご来店の際はご持参下さい。お待ちしております。



JAバンクキャラクター
よりぞう

いつもおっとりした性格でマイペース。頑張っている人に出会うと役に立ちたくて一生懸命！しっぽに咲いた花を両手にチアダンスを踊るのが得意。人の話を聞くときは耳をピンと立て、考えるときは耳を組む。困った時は花占いにも頼ったりすることもある。

4月からJAバンクの新キャラクターとして「よりぞう」デビューしました。

開催日	住宅ローン	年金相談	開催場所
5月18日(土)			アルプス通り支店
			市川支店
			青柳支店
			昭和支店
			栄支店
6月16日(日)			アルプス通り支店
			市川支店
			青柳支店
			昭和支店
			身延支店
7月13日(土)			アルプス通り支店
			市川支店
			青柳支店
			昭和支店
			栄支店

●お問合せ先

アルプス通り支店	055-288-8700
市川支店	055-272-1211
青柳支店	0556-22-5115
昭和支店	055-275-2121
身延支店	0556-62-1017
栄支店	0556-64-3161

地元産の野菜で試食つきクッキングステージを開催!

2019
6.15
sat.

みんなのきょうの料理
JAバンク × 健康キッチン
JA直売所キャラバン

JA直売所の旬の食材を使って
健康づくりのポイントをプラスした
「健康レシピ」をご紹介します。

ステージ
参加者に
プレゼント
つき!!

【お子様の参加も大歓迎です。】

日時 **6月15日(土)** 1回目 10:00~10:45
2回目 12:00~12:45

会場 **JA山梨みらい いーなとうぶ竜王**

定員 **各回100名様 ※事前予約受付中**

各回
参加無料

申込先



ホームページ/TEL

健康キッチンキャラバン

検索

TEL 03-5790-0820

家族そろって「ミニトマトすくい」「綿あめづくり」にチャレンジしよう! (参加無料)

NHK Eテレ「きょうの料理」で
活躍する講師による
クッキングステージ

& 試食



きじまりゆうた さん
料理研究家

お料理は
おたのしみに

（お問合せ先）「健康キッチン JA直売所キャラバン」

運営事務局

03-5790-0820

（平日 10:00~18:00）

<https://www.kyouonoryuuri.jp/contents/caravan>



ゴールドラッシュ&甘々糖
食べくらべセットを

もれなく **ステージ参加者
全員にプレゼント!!**

※天候や生育状況により、プレゼントの農産物が変更になる場合があります。



さらに!

とまと (4kg入り1ケース)

最大 **抽選で各回
20名様に当たります!**

JA山梨みらい農産物直売所



甲斐市篠原2635

主催 JA山梨みらい/JAバンク/NHKプロモーション

制作 NHKエデュケーショナル